

---

# 相談人

スキル尽きる

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

相談人

### 【Nコード】

N4352B

### 【作者名】

スキル尽きる

### 【あらすじ】

ある日、友達の河合社から相談を受ける。思えばこれがこれから始まる長く困難な物語の始まりだったのだ。

## 第一話：始まり

「なあー…ちよつと相談乗ってくれない？」

いつもお調子者の河合が真面目な面持ちで話しかけてきた。

「え…？なんだよ。突然。」

あまりに突然なことで口に運んでいた玉子焼きを斜め45度の角度で止め、河合を見上げる。

「俺が今から衝撃的に事実をお話するからデカイ声出すなよ。」

河合が眉間に皺を寄せながら言う。

「俺さあー…好きな子が居るんだよね。」

河合が真剣な顔で言う。

「え！？マジで??」

俺が大きな声を上げたので、周りのクラスメイトが此方を見る。

「お前声でかいよ。」

ブルドッグ河合が神経質になり俺を戒める。

「ここじゃ何だから屋上行こうぜ。」

河合は、まだ半分ほどしか弁当を食べていない俺に向かって言った。

「え！？ちよつと待てよ。俺まだ弁当食べてないって。」

河合は、そんな俺を置いてそそくさと教室を出て行ってしまった。

俺もなんだか一人になって気まずく、食べかけの弁当をかばんにしまい河合の跡を追った。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4352b/>

---

相談人

2010年10月21日23時52分発行